

令和5年度 学校評価アンケート集計結果

4 よくあてはまる 3 ややあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 まったくあてはまらない

No.	概要	評価項目	生徒	保護者	教員
1	挨拶	生徒は、元気で爽やかな挨拶を心掛けている。	3.3	3.1	3.1
2	掃除	生徒は、身の回りの美化と整備のため、一生懸命掃除に取り組んでいる。	3.4	2.5	2.6
3	容儀	生徒は、高校生らしい端正な身なりを心掛けている。	3.5	3.4	2.8
4	朝読書	生徒は、朝読書の時間に読書に集中している。	3.1	3.2	2.8
5	学級	生徒は、雰囲気をよくするために学級の仲間と適切なコミュニケーションをとっている。	3.5	3.4	3.1
6	授業	生徒は、内容を理解するために積極的に授業に参加している。	3.4	3.3	2.8
7	生徒会活動	生徒は、学校の仲間のために係活動など責任を持って取り組んでいる。	3.5	3.4	3.1
8	健康	生徒は、日頃から健康管理に務め、遅刻や欠席をしないように心がけている。	3.6	3.3	3.0
9	K-time	生徒にとって、K-timeでの学習は有意義である。	3.2	2.9	2.7
10	帰宅時刻	生徒は、下校時刻を守り、まっすぐに帰宅している。	3.6	3.5	3.0
11	家庭学習	生徒は、予習、復習を中心とした家庭学習に取り組んでいる。	2.7	2.6	2.5
12	公共マナー	生徒は、公共の場ではマナーを守り、周囲に気を配っている。	3.8	3.6	2.8
13	進路指導	生徒、保護者に進路に関する情報を適切に提供している。	3.4	3.1	3.3
14	教育相談	生徒、保護者の相談に親身になって対応している。	3.4	3.2	3.4
15	情報発信	生徒、保護者に、生徒会便りや川高メール、ホームページなどで適切に情報を発信している。	3.2	3.2	3.3
16	部活動	生徒達は、部活動で意欲的に活動している。	3.3	3.1	3.1
17	外部講師	外部講師による講演や講話は有意義である。	3.2	3.1	3.3
18	教育課程	3年間を見通して適切な教育課程を編成し実践している。			3.2
19	保護者との連携	PTA活動に積極的に取り組み、保護者との連携を深めている。			3.0
20	外部機関との連携	適切な外部機関との連携を図っている。			3.2
21	地域との連携	開かれた学校づくりを進めるため地域との連携を図っている。			3.3
22	授業改善	生徒の実態を踏まえ、常に研究や工夫による授業改善に取り組んでいる。			3.2
23	生徒指導	生徒の実態に合わせてきめ細やかな指導を行っている。			3.3
24	特別支援	支援や配慮の必要な生徒について、常に情報交換を行い、組織的に対応している			3.4
25	特別支援	特別支援教育に関する校内研修を受け、具体的な方法で実践もしている			3.1
26	キャリア教育	生徒に望ましい職業観を育成し、段階に応じた指導を行っている。			3.1
27	危機管理	常に事故防止に配慮し、安全確認や保守点検を行っている。			3.5
28	人権尊重	学校生活のあらゆる場面で、個人の尊厳を守る教育を行っている。			3.3
29	適切な課題	生徒の実態を踏まえ、学力や生活習慣に配慮した課題を与えている。			3.2
30	主権者教育	生徒の主権者としての責任や選挙に対する態度を育成している。			3.0
31	ICTの活用	情報を伝える手段として電子黒板やコンピュータ、プロジェクターなどを活用している。			3.3
32	学校諸費	学校諸費会計について、予算・決算等の通知、報告を適切に行っている。			3.5